



(14) ( ) of my friends like music.

- ① Either ② Some ③ Both ④ Each

(15) I have two pencils. ( ) is short, and the other is long.

- ① Another ② Others ③ One ④ Some

(16) ( ) of these children has a ticket.

- ① All ② Both ③ Some ④ Each

(17) ( ) of the answers is wrong. Both are correct.

- ① Neither ② Either ③ Both ④ All

(18) There are many chairs in the room. Some are old, and ( ) are new.

- ① another ② others ③ the other ④ one

(19) ( ) of the twins can swim well.

- ① Some ② Each ③ Both ④ Either

(20) I don't like this camera. Do you have a small ( )?

- ① other ② others ③ another ④ one

## 不定代名詞 空所補充②

- (1) ① one: このノートは小さすぎます。もっと大きいものがが必要です。

one は、前に出た単数名詞の代わりに使います。ここでは notebook の代わりです。a bigger one で「もっと大きいノート」という意味になります。another は「もう1つ別のもの」ですが、前に a bigger があるので、a bigger one の形が自然です。

- (2) ② other: 私には息子が2人います。1人は京都に住んでいて、もう1人は奈良に住んでいます。

2人・2つについて「一方は～、もう一方は～」と言うときは、one ... the other ... を使います。息子は2人なので、1人を One と言ったら、残りの1人は the other です。空所の前に the があるので、答えは other になります。

- (3) ③ others: 何人かの女の子は本を読んでいる、ほかの女の子たちは話していました。

some ... others ... は「～する人もいれば、…する人もいる」という表現です。ここでは、女の子たちの一部は本を読んでいる、別の一部は話していたという意味です。others は「ほかの人たち」を表し、複数扱いになります。

- (4) ④ Each: メンバーはそれぞれ500円を払わなければなりません。

Each of the members は「メンバーの一人ひとり」という意味です。each は集団全体ではなく、一人ずつに注目します。そのため単数扱いになり、動詞は have ではなく has になります。Almost of the members とは言えません。

- (5) ① Both: 彼の両手は冷たいです。

both は「2つとも・2人とも」を表します。手は左右2つなので、Both of his hands が適切です。Every は「すべての」という意味ですが、Every of his hands とは言えません。

each を使うなら Each of his hands is cold. となります。

- (6) ② Neither: この2台の自転車はどちらも私のもではありません。それらは兄弟のもです。

neither は「2つのうちどちらも～ない」という意味です。後ろに They are my brothers' とあり、2台とも兄弟のものだとわかります。したがって「どちらも私のもではない」と考え、Neither が正解です。

- (7) ③ Either: 君たちのどちらか一方がこの本を取ってよいです。1冊だけ取りなさい。

either は「2つ・2人のうちどちらか一方」を表します。後ろに Take only one. とあるので、2人のうち1人だけが本を取れるという内容です。All や Every は「全員」の意味になるので合いません。

- (8) ④ All: 窓はすべて開いています。

All of the windows は「その窓すべて」という意味です。windows は複数名詞で、動詞も are なので、複数扱いの All が合います。Each や Either は単数扱いになるため、この文の are とは合いません。

- (9) ① another: このセーターは高すぎます。別のものを見せてください。

another は an + other が一語になった形で、「もう1つ別のもの」という意味です。今見ているセーターが高すぎるので、別のセーターを見せてほしい場面です。other は単独では使いにくく、ふつう another sweater や another の形にします。

- (10) ② ones: この手袋は大きすぎます。もっと小さいものがほしいです。

ones は、前に出た複数名詞の代わりに使います。ここでは gloves の代わりなので、smaller ones で「もっと小さい手袋」という意味になります。one は単数名詞の代わりなので、複数の gloves には合いません。

- (11) ③ other: 私はカップを2つ持っています。1つは大きく、もう1つは小さいです。

2 つについて説明するときは、one ... the other ... を使います。カップは 2 つなので、1 つを One と言ったら、残りの 1 つは the other です。空所の前に the があるので、答えは other になります。

(12) ④ others: 鳥が 5 羽います。1 羽は屋根の上

にいて、残りは木の中にいます。  
決まった範囲の中で「残り全部」を表すときは the others を使います。ここでは 5 羽のうち 1 羽以外の残り 4 羽を指します。空所の前に the があるので、答えは others です。

(13) ① Most: 私たちの学校の生徒のほとんどは

数学を一生懸命勉強します。  
Most of the students は「その生徒たちのほとんど」という意味です。Most of + the 名詞の形を取ります。Almost は「ほとんど」という意味ですが副詞なので、Almost of the students とは言えません。

(14) ② Some: 私の友だちの何人かは音楽が好き

です。  
Some of my friends は「私の友だちのうち何人か」という意味です。friends は複数で、動詞も like なので自然に合います。Either や Both は基本的に 2 人・2 つについて使うので、ここでは不適切です。

(15) ③ One: 私は鉛筆を 2 本持っています。1 本

は短く、もう 1 本は長いです。  
2 つを対比するときは、One ..., the other ... を使います。ここでは 2 本の鉛筆のうち、まず 1 本目を One で示しています。後ろに the other があることから、この形だと判断できます。

(16) ④ Each: これらの子どもたちはそれぞれチケ

ットを持っています。

Each of these children は「これらの子ども一人ひとり」という意味です。each は一人ずつに注目するため単数扱いになり、動詞は has になります。All や Some なら複数扱いなので、ふつう have になります。

(17) ① Neither: その答えはどちらも間違ってい

ません。どちらも正しいです。  
Neither of the answers is wrong. で「2 つの答えのどちらも間違っていない」という意味になります。後ろに Both are correct. とあるので、2 つとも正しいとわかります。したがって「どちらも間違っていない」を表す Neither が正解です。

(18) ② others: 部屋にはたくさんのいすがありま

す。古いものもあれば、新しいものもあります。

some ... others ... は「～するものもあれば、…するものもある」という表現です。ここでは、いすの一部は古く、別の一部は新しいという意味です。others は複数の「ほかのもの」を表します。

(19) ③ Both: その双子は 2 人とも上手に泳げま

す。  
twins は「双子」で、2 人を表します。2 人について「2 人とも」と言うので、Both of the twins が適切です。Both は複数扱いなので、動詞 can swim と自然につながります。

(20) ④ one: 私はこのカメラが好きではありません。

小さいものはありますか。  
one は前に出た単数名詞の代わりに使います。ここでは camera の代わりです。a small one で「小さいカメラ」という意味になります。it なら「その同じカメラ」ですが、この文では別の小さいカメラを求めています。